

地方公共団体	鹿児島県奄美市
所在地	鹿児島県奄美市名瀬幸町25番8号
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	「本場奄美大島紬」や「奄美黒糖焼酎」など、奄美群島でのみ製造される魅力的な特産品の製造工程から排出される廃棄物資源を有効活用し、最適な循環システムを構築する。
地域の現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年3月の国立公園指定とその先の世界自然遺産登録推進に向けて、環境共生型の新たなビジネスモデルの創出が求められている。</li> <li>・環境省が提供する地域経済循環分析によると、本市は人口同規模他地域と比べて第二次産業の付加価値創出額が著しく低い状況となっている。</li> </ul>
地域が持つ資源	<p>【地域資源】＝地域内バイオマス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「奄美黒糖焼酎」生成過程で発生する黒糖焼酎廃液</li> <li>・「本場奄美大島紬」製造工程にある「泥染め」の廃液</li> <li>・家畜ふん尿</li> <li>・海岸漂着物(有機物)及び伐採草木等</li> <li>・特産果樹栽培過程で発生する摘果物 等</li> </ul>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 奄美黒糖焼酎生成過程で発生する廃液や家畜ふん尿等の地域資源を活用した高度バイオマス処理の検討を行う。</li> <li>○ 令和元年度においては、バイオマス活用によるビジネス化の可能性や、具体的に取り組む中核人材及びステークホルダーの組織化に向けた勉強会を開催する。</li> </ul>
地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果	<p>(環境)廃棄物の抑制及び再生可能エネルギーの推進による脱炭素化の推進が想定される。</p> <p>(経済)これまで処理に要していた経費の削減、新たなビジネス創出による雇用創出効果が想定される。</p> <p>(社会)世界自然遺産登録も背景に、環境共生の取組による地域全体のブランド向上効果が想定される。 また、併せて環境教育の場としての活用も期待できる。</p>

# 参考資料：地域循環共生圏により構築しようとする地域循環圏イメージ



廃棄物資源の  
付加価値化



“生業”から  
生まれるもの  
焼酎廃液・泥染  
め廃液 等

生産力強化/  
生産量増大

奄美大島  
地域循環圏



“有機肥料”の地産地消

域内経済循環  
(資金流出抑制)

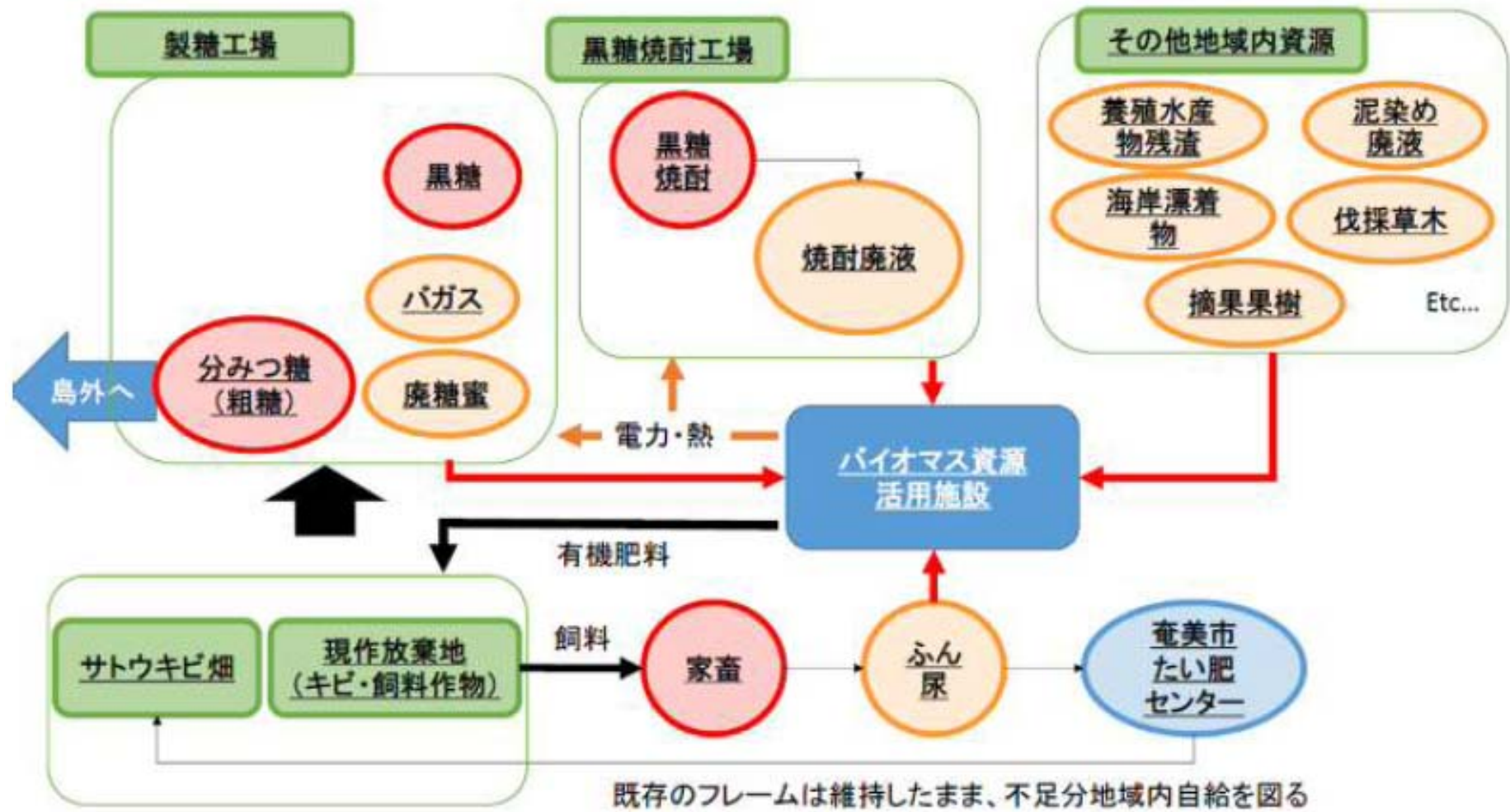


“耕作放棄地”解消



“島らしい”景観保全

# 参考資料: 実現したい廃棄物循環イメージ





さとうきび畑



海の風景



市街地風景